

第31回 鹿児島県高等学校アーチェリー競技大会 (全国・九州大会予選)要項

- 1 主催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県アーチェリー協会
- 3 主催 鹿児島県高等学校体育連盟アーチェリー競技専門部
- 4 期日 令和5年5月26日(金)9:00 開会式
- 5 会場 五月産業アーチェリー場((株)五月産業機材センター内 鹿児島市小野町 1353)
- 6 競技規定 2022~2023(公社)全国アーチェリー連盟標的競技規則及び大会運営規定による
- 7 競技方法
 - (1) 競技は、70mダブル計72射で行う。
 - (2) 成績順位は、個人競技では72射の記録をもって決定(同点の場合は10点数・X数による。)し、団体競技においては各校上位3名の個人得点の合計をもって決定する。(団体競技の各選手の得点は個人競技の成績を兼ねる)
 - (3) 70mは1エンド(6射)毎に得点記録と矢取りを行う。
 - (4) 競技前にフリープラクティスを行う(3分×2回)。
 - (5) 得点記録は当該標的の全選手が交互に確認者(マーカー)となり、的中した矢の得点を読み上げるとともに的中箇所を確認を行う。
 - (6) 選手がスコアシートに得点記録を記入後、これを復唱し確認を行う。
 - (7) 得点記録の報告における虚偽や不正申告の場合は、当該標的使用選手の確認が不履行とし、当該選手または同一標的使用者の全てを失格処分とすることがある。
- 8 引率 監督
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。

【参考】引率が認められる職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし、実習助手については、以下の条件を全て満たし、校長が承認した者である。

 - 1 正規職員であること
 - 2 当該部活動の指導を常時行っていること
 - 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は損害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。
- 9 参加資格
 - (1) 本年度県高体連加盟校在籍学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
 - (2) 令和5年度(社)全日本アーチェリー連盟登録規定により、高等学校競技者として登録を完了し「A・J・A・Fターゲットバッジ」の資格を取得している者を原則とする。
 - (3) 年齢は平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(「合同チーム参加届け」を提出)
 - (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。(合同チーム届け出を提出)
 - ア 加盟校でない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特

例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。

イ 合同チームは上位大会への出場は認められない。

- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の許可があればこの限りでない。(「大会出場許可申請書」を提出)
- (8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。
- (10) 参加資格の特例による学校の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおりとする。
- (11) 外国人留学生の参加については、チーム出場枠内で1名まで参加を認める。

10 参加制限

- (1) 団体戦 男女とも1校2チーム以内
1チームの人数は引率責任者(当該校教員)1名： 監督 1名：
マネージャー(生徒)1名： 選手4名以内
団体競技の競技登録選手は、全員が個人競技への出場を兼ねる。
- (2) 個人戦 男女とも1校3名以内

11 参加申込

参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 **5月19日(金)16時30分までに必着**
- (2) 申込方法

当該校長の責任において、所定の申込書により2部(1部は写しでも可。)作成し、封筒に競技名を朱書きして申し込む。併せて、プログラム作成のため、申込書を下記メールアドレスまで送信すること。

鹿児島県高体連専門委員長 重森 剛幸[shigemori-takeyuki@edu.pref.kagoshima.jp]

- (3) 申込先 〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4番1号
県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛(TEL099-268-8391)
- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡し、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

12 組み合わせ

県高体連アーチェリー専門部で抽選により決める。

13 表彰

団体・個人とも3位まで表彰する。(原則として)

14 監督会議

- (1) 日時 5月26日(金)8時30分～
- (2) 会場 五月産業アーチェリー場 ((株)五月産業機材センター内 鹿児島市小野町1353)

15 その他

- (1) 全国大会(高校総体)の出場権
団体・・・男女各上位1校
個人・・・団体代表校以外の男女各1名
団体競技登録選手は、全員が個人競技への出場を兼ねる。
- (2) 九州大会の出場権
団体・・・男女各上位1校
個人・・・団体代表校以外の男女各2名
団体競技登録選手は、全員が個人競技への出場を兼ねる。
- (3) 弓具検査について
ア 競技前に係員が弓具検査を行う。
イ 同一校、または同一立ちにおいては、弓の共有はできない。
ウ 弓に照準目印をつけてはならない。
- (4) 服装について
監督・選手・マネージャーの服装は全国高体連アーチェリー専門部服装規則に準ずる。